

調光技術資料

CTRL-8202DL

(LED-DOWNLIGHT 制御ユニット)

(株) **S**YSTEM・**P**LANNER
システム プランナー

- 本社 〒261-0026 千葉県千葉市美浜区幕張西 1-24-1
TEL 043-273-8112 FAX 043-273-8119
- 支社 〒001-0018 北海道札幌市北区北十八条西 4 丁目
TEL 011-758-8236 FAX 011-758-3635

CTRL-8202 (LED-DOWNLIGHT 制御ユニット) 技術資料

LEDの多様化が叫ばれて久しい昨今、とくに制御面での簡略化が切望されております。また、LEDダウンライトの設置数が急速に増加してきております。

このような状況を鑑み、DMX制御が可能なLEDダウンライト用として、CTRL-8202が開発されました。

本ユニットは、コンパクトサイズのヒートシンク上に、2回路(1回路あたり最大出力1A)のLED調光回路／定電流回路を収めた、DMX制御の調光ユニットとなっております。

使用できる電源が、DC12～48V とフレキシブルですので、様々なシーンで使用することができます。

[CTRL-8202DLユニット 仕様]

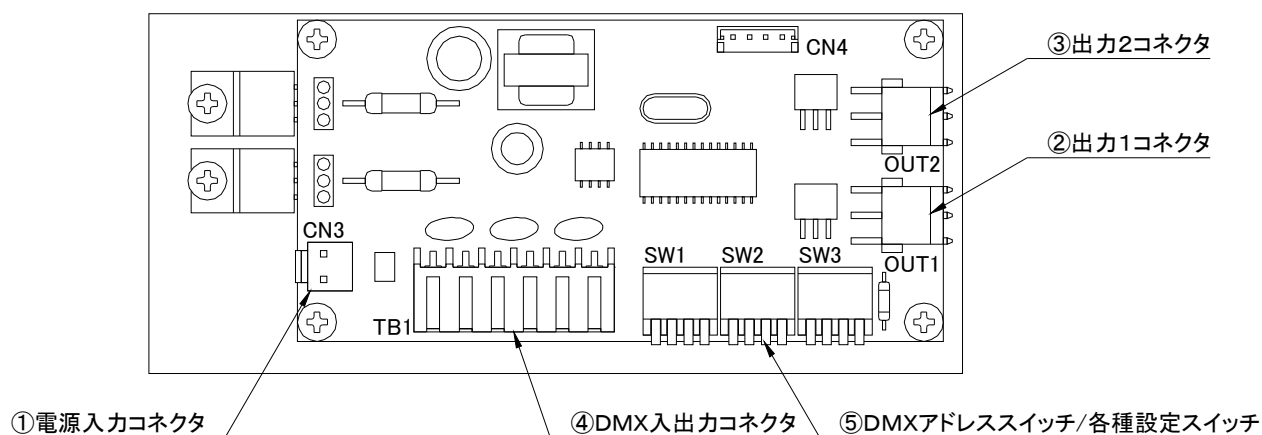
電源入力	DC12～48V / 最大3A
定格出力	DC12～48V / 最大1A×2回路
電源入力端子	日圧 B 2P-VH
出力端子	日圧 B 3PS-VH ×2
制御入力信号	DMX-512
制御入出力コネクタ	サトーパーツ ML-1200-SHJ-6P
調光範囲	0～100%
冷却方式	自然空冷 *1
使用温度範囲	-10℃～70℃
使用湿度範囲	35～85%RH(結露なきこと)
使用環境	腐食性ガスのないこと
外形寸法	W:56.0 mm D:126.0 mm H:36.5 mm *2

*1 動作中は、熱がこもらないように考慮して使用してください。

*2 突起部品を除いた寸法です。

[各部の名称及び機能]

◆ CTRL-8202DL



- ① 電源入力コネクタ → 電源ケーブルを接続するコネクタです。
- ② 出力1コネクタ → 負荷のダウンライトと接続するコネクタです。(CH1)
- ③ 出力2コネクタ → 負荷のダウンライトと接続するコネクタです。(CH2)
- ④ DMX入出力コネクタ → DMXケーブルを接続するコネクタです。
オス側コネクタを同梱します。(先バラケーブル使用)
- ⑤ DMXアドレススイッチ/各種設定スイッチ → 本機のDMXアドレス/動作設定のスイッチです。

* CN4は使用しません。

◇ CN3 電源入力コネクタ

No.	ピンアサイン
1	DC電源 (+)
2	DC電源 (-)

◇ OUT1・OUT2 出力コネクタ

No.	ピンアサイン
1	出力 (+)
2	未使用
3	出力 (-)

◇ TB1 DMX入出力コネクタ

No.	ピンアサイン
1	DMX IN(com)
2	DMX IN(data-)
3	DMX IN(data+)
4	DMX THRUOUT(com)
5	DMX THRUOUT(data-)
6	DMX THRUOUT(data+)

◇ ディップスイッチ 設定表

SW1

	OFF	ON
1	0	1
2	0	2
3	0	4
4	0	8

SW2

	OFF	ON
1	0	16
2	0	32
3	0	64
4	0	128

SW3

	OFF	ON
1	0	256
2	フィルター 弱	フィルター 強
3	CH2アドレス CH1と同一	CH2アドレス CH1+1
4	DMX終端抵抗 OFF	DMX終端抵抗 ON

[使用方法]

◆ DMX-512信号接続方法

2芯シールドケーブルを先バラで使用し、入出力コネクタ(オス側)に接続します。
ケーブルを接続したオス側コネクタを、基板のメス側コネクタに挿入します。
このとき、スルーアウトを使用しない場合は、設定スイッチで[DMX終端抵抗 ON]
(SW3-4をON)の設定にします。

◆ アドレス設定

基板上的アドレススイッチで本機のスタートアドレスを設定します。(001~512が
使用できます。)
アドレスの設定は、SW1~SW3のONにしたスイッチの数値の合計で決定します。

[例] アドレス 92 の場合

SW1-3、4、SW2-1、3 をON、他はすべてOFF
 $4+8+16+64=92$

基板上的のモニターLEDは、受信が正常に行われていないときに点滅し、正常に受信
すると点灯になります。

◆ 各種設定

SW3-2の設定で、フィルターの強/弱を切替えます。
フィルター強の場合は、フェーダー操作に対して調光出力が滑らかに変化しますが、
若干のタイムラグが発生します。

SW3-3の設定をONにすると、CH2をCH1のアドレスに1を加えたアドレスに設定しま
す。OFFのときはCH2のアドレスはCH1と同一になります。

SW3-4のスイッチは、DMX終端抵抗のON/OFFの設定です。スルーアウトを使用し
ない場合はONに設定します。

ご使用上の注意！

電源入力には保護用のヒューズ(3A)を通してから入力してください。

[外観図]

◆ CTRL-8202DL

